

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺島 英樹
幹事 佐藤 宗弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮崎 秀剛
会報写真担当 佐藤 卓立

令和7年6月9日(月) 第33回 通算第1731回例会

・例会日/月曜日 12:30 ・例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第33回例会 点鐘 12:30

- ◇開会点鐘 寺島 英樹 会長
- ◇ロータリーソング
「奉仕の理想」
ソングリーダー
黒澤 信之 会員



- ◇四つのテスト唱和
寺島 英樹 会長



- ◇お客様紹介並びにビジター紹介
米山記念奨学生 イェブ・シャオティン さん
- ◇米山記念奨学金給付 (6月分)



◇会長あいさつ 寺島 英樹 会長



◇幹事報告 佐藤 宗弘 幹事
○お知らせ

- 13日(金) 18:00～ グランパークホテル福島恵比寿にて新旧会長・幹事会が開催されます。
- 14日(土)は福島中央RC創立35周年・RAC創立10周年 記念講演・記念式典・祝賀会が開催されます。参加されます8名の方々におかれましては宜しくお願ひいたします。
- 次週16日(月)の例会は理事会承認休会となっておりますので宜しくお願ひいたします。
- 21日(土)は薬物乱用防止キャンペーン運動となっております。13時福島駅東口集合となっておりますので、ご参加の皆様 宜しくお願ひいたします。
- 6月のロータリーレートは1ドル144円となっております。

委員会報告

◇出席・スマイリングボックス
小委員会 久米 允彦 会員



- 寺島英樹会長
一年を振り返って、一言、ありがとうございます。
- 宮崎秀剛会長エレクト
本日の例会もお世話になります。報告、スピーチも楽しみにしております。
- 佐藤宗弘幹事
スピーチの方々、宜しくお願ひ致します。本日搬出作業されるの方々、宜しくお願ひいたします。
- 久米允彦会員
ゲストテーブルをご覧ください。我がクラブの歴史がうかがえる楯、賞状、などが飾っております。第10回少年野球大会のスナップは懐かしく拝見しました。

朝倉久二男会員／大平謹一郎会員／黒澤信之会員／
佐久間政文会員／佐藤卓立会員／宍戸順一会員／高
梨哲男会員／松林克次会員／野尻榮一会員

スマイリングBOX 集計 13件 26,000円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇本日のプログラム

「1年を振り返って」

○委員長スピーチ

≪米山記念奨学会小委員会≫

大平 謹一郎 小委員長



- 2023-25年度 2学年度にわたり、米山記念奨学生 稽 鐘源さんを受け入れお世話しました。カウンセラー高橋智弘会員ご苦勞様でした。
- 米山記念奨学会の理解のための情報提供を行いました。10月の「米山月間」にはパンフレットを配布し、米山奨学会の理解を推進しました。
- 奨学会の財源である寄付金を奨励し、目標を達成しました（普通寄付5,000円・特別寄付5,000円）ご協力ありがとうございました。
- 月初めの例会時、米山記念奨学会の給付を実施しました。奨学生のスピーチを9月2日、2月17日の2回行いました。クラブ行事等である人道的奉仕活動（少年野球大会、福島駅東口広場清掃、麻薬撲滅キャンペーン等）への参加を促し、ロータリー活動の理解を深めました。
- 2月17日米山記念奨学生稽さんの送別夜間例会を行いました。
- 2025-26年度米山記念奨学生（マレーシア出身）イェブ・シャオティンさんを受け入れ、お世話にすることになりました。カウンセラーは黒澤信之会員です。1年間よろしく願いいたします。

≪R財団委員会≫

黒澤 信之 委員長



ロータリー財団委員長として一年間務めさせていただきました。思い返すと3年ほど前にクラブを代表して地区財団委員会に出向する機会をいただきました。当時の地区財団委員長の訓話では、三年間継続して地区財団委員会にかかわってほしい、そのくらい難解で奥深い分野であるが、ぜひ理解を深めてクラブに持ち帰ってリーダーとして活躍してほしい。とのことでした。私自身、そのような意気込みでかかわる所存でありましたが、諸事情により1年で辞退することとなってしまいましたので浅はかな知識でこの役割を果たすことに不安もありましたが、クラブの皆様のご理解とご協力により当初の活動目標である寄付金額を達成することができたことにつきまして、まずは御礼を申し上げます。

● ロータリー財団寄付額：150ドル/人

● ポリオプラス寄付：30ドル/人

またこの財団寄付を原資とした補助金事業に申請し、福島市のこむこむ館こどもライブラリーに児童図書寄贈を実施いたしました。会長、幹事並びに社会奉仕委員長には補助金申請から報告までご尽力をいただきありがとうございました。次年度につきましては、少年野球大会の開催を対象に補助金申請をしていただいておりますのでこちらにつきましても引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

地区出向ではかなわなかった財団への理解を深める意味でも次年度も当委員会の委員長を仰せつかっておりますので何卒よろしくお願いいたします。

一年間ありがとうございました。

○会長スピーチ

寺島 英樹 会長



2024-25年度を振り返りご挨拶を致します。

今年度は41年目のスタートに相応しく、将来的なクラブ運営を見据えた計画を図る一年となりました。歴史ある福島西クラブにとって二つの改革を進める事が出来ました。一つはクラブ会計をさらに明確化する事で分かりやすい形となりました。クラブの社会奉仕活動、クラブ奉仕活動には予算の明確化が欠かせません。

今年度の会計改革により次年度以降の様々な活動予算が明確化され、活動しやすくなったと思います。

もう一つの改革は例会場の変更です。

福島西クラブが長年お世話になりましたウエディングエルティからエフズサンパレスに例会場移動となりました。こちらは3年計画の一年目の大きな計画となりました。

改革という捉え方をしましたが、福島西クラブが今後の活躍、プログラム、様々なプロセスにおいて重要な点となると思います。

一年間の大きな活動としては、福島西ロータリークラブ杯少年野球大会、地区補助金を活用した福島子どもを育む施設こむこむに対して児童図書の寄付をさせていただきました。

最後になりますが、一年を通して私が感じた事は福島西クラブ会員の連帯感でした。

少年野球大会は福島西クラブ会員の力がなければ開催は出来ない一つになりました。会員の皆さま本当にありがとうございました。

そして一年間、私の至らない点をフルカバーしてくれた佐藤宗弘幹事には感謝しかありません。お疲れ様でした。

◇閉会点鐘
◇会報カメラ担当
公共イメージ委員会

寺島 英樹 会長
佐藤 卓立 委員長